

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 備北粉化工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒718-0017 岡山県新見市西方704	
本票作成	部署名：備北粉化工業株式会社 本社 業務推進室				
主たる業種	分類コード	21	業種名：窯業・土石製品製造業		
事業の概要	重質炭酸カルシウムの製造及び販売。生産量：約1万t/月、従業員数：95名。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	新見工場		岡山県新見市西方704	
	②	唐櫃鉾山		岡山県新見市哲多町本郷1073	
	③	哲多工場		岡山県新見市哲多町本郷885-2	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 <input checked="" type="checkbox"/> (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度(令和1年度)	(令和5)年度排出量		目標年度(令和6年度)	
	21,727 t CO ₂	13,650 t CO ₂		26,072 t CO ₂	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(令和5)年度排出量	
	①	新見工場		12,558 t CO ₂	
	②	唐櫃鉾山		1,082 t CO ₂	
	③	哲多工場		10 t CO ₂	
				t CO ₂	
			t CO ₂		
			t CO ₂		
削減目標の達成状況	計画期間： 令和2年度 ～ 令和6年度 (5箇年度)				
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(5)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	21.1 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達	
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 総生産量	原単位当たり排出量			
		基準年度	(5)年度	目標年度	
		133.7 t CO ₂ /(千t)	105.5 t CO ₂ /(千t)	127.0 t CO ₂ /(千t)	
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和5年度)	達成率等	
【削減状況の自己評価】 新型コナも5類感染症に緩和され、受注も増となる予想であったが思いの外伸び悩み、良い結果が得られなかった。しかし、効率の良いコンプレッサに置き換えたことや工場のリハ運転を実施したことが、原単位を大幅に削減できたと思われる。					

【推進体制】

省エネ対策に関する要項や毎月、各工場の電力使用量を回覧を行っている。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
新見工場	(令和5年度実施分) <ul style="list-style-type: none"> 工場の運転停止方法の改善 (CO2削減量2.7tCO2/年) 効率の良いコンプレッサ1台更新 (CO2削減量6.8tCO2/年) バルブを省エネタイプに更新 (CO2削減量0.2tCO2/年)
新見工場	(今後実施予定分) <ul style="list-style-type: none"> 粉砕効率の良い粉砕機を導入 (CO2削減量25.5tCO2/年) 工場の運転停止方法の改善 (CO2削減量60.7tCO2/年) バルブを省エネタイプに更新 (CO2削減量0.9tCO2/年) 効率の良いコンプレッサ1台/年更新(合計1台) (CO2削減量6.8tCO2/年)
唐櫃鉱山	<ul style="list-style-type: none"> 脱水ラインの効率化 (CO2削減量20tCO2/年)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】